

平成18年4月28日

各位

会社名 ユニパルス株式会社
代表者名 取締役社長 後藤 克誓
(コード番号 6842 東証第二部)
問合せ先 取締役経営統括本部長 和田 倫幸
TEL 03-5148-3000

業績予想の修正及び連結業績予想の策定に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年11月18日の決算発表時に公表した単体業績予想を下記のとおり修正いたしました。

また、同時に平成17年12月22日に公表した株式会社昭永電設の子会社化に伴う連結業績予想も下記のとおり策定いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績の修正及び策定

(1) 平成18年9月期 中間連結業績予想数値(平成17年10月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	—	—	—
今回修正予想(B)	1,900	89	73
増減額(B-A)	1,900	89	73
増減率	—	—	—
前中間期(平成17年9月期中間期)実績	—	—	—

(注)平成17年9月期は連結子会社がないため、連結財務諸表を作成しておりません。

(2) 平成18年9月期 中間個別業績予想数値の修正(平成17年10月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	1,704	100	50
今回修正予想(B)	1,460	49	50
増減額(B-A)	△244	△51	—
増減率	△14.3	△51.0	—
前中間期(平成17年9月期中間期)実績	1,497	25	15

(3) 平成18年9月期 通期連結業績予想数値(平成17年10月1日～平成18年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—
今回修正予想(B)	4,162	180	115
増減額(B-A)	4,162	180	115
増減率	—	—	—
前期(平成17年9月期)実績	—	—	—

(注)平成17年9月期は連結子会社がないため、連結財務諸表を作成しておりません。

(4) 平成18年9月期 通期個別業績予想数値の修正(平成17年10月1日～平成18年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	3,600	300	166
今回修正予想(B)	3,253	135	96
増減額(B-A)	△347	△165	△70
増減率	△9.6	△55.0	△42.2
前期(平成17年9月期)実績	3,221	201	113

2. 修正及び策定理由

(個別)

当中間期の売上高・経常利益につきましては、ウェイング・FA(ファクトリーオートメーション)事業は新規顧客開拓等の地道な営業戦略、OEM先への提案営業が実ってきたことと景気の改善等の追い風もあり、ほぼ計画どおりに推移いたしました。しかし、ロジスティクス事業及び情報・通信事業が伸び悩んだこと等により前回公表した業績予想を下回る見込みになりました。

中間純利益につきましては、社債の早期償還による投資有価証券償還益 38 百万円計上等により、ほぼ前回公表した業績予想通りになる見込みになりました。

通期の売上高・経常利益・当期純利益につきましても最近の業況を考慮すると前回公表した業績予想を下回る見込みになりました。

以上の理由から、上記の通り業績予想を修正いたします。

(連結)

平成18年1月1日に 100%子会社化した株式会社昭永電設につきましては、成田空港第1ターミナルの拡張工事、千葉県県下でのマンション建設需要、工場等の設備投資等から業績は良好であります。このたび修正しました個別業績予想を考慮した結果、上記の通り連結業績予想を策定することになりました。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき判断したものであります。従いまして、実際の業績は様々な要因により、この予想とは異なる場合があります。

以上